

第4回

リカバリー・パレード

参加費
無料



RP 関西 HP

こころの病、依存症、生きづらさなどから回復の道歩んでいる本人と家族、友人、支援者、賛同者が、回復の喜びを祝うパレードを行います。私たちは、回復が可能であることを自分たちの声と姿で社会にアピールします。

2024年
10月 20日 (日)
AM10:30集合

「回復の祭典」 in 京都

第4回リカバリー・パレード「回復の祭典」 in 京都

- 10:30 円山公園内ラジオ塔前（京都市東山区八坂鳥居前東入円山待463）に集合
11:00 リカバリー・パレードのスタート
祇園四条通り～四条河原町～河原町御池～左に曲がり寺町通りで解散
12:00 『京都市役所前』で一旦解散（流れ解散となります）
13:30 【ひと・まち交流館 京都】にてフォーラムを開催（京都市下京区梅湊町83-1）

【アフターフォーラム プログラム】

- 13:15 開場
13:30 開会あいさつ
13:40 基調講演【講師：塚本 堅一 氏】
テーマ： 違法薬物でクビになった僕と考える
依存の問題と偏見
14:50 参加者によるメッセージ
16:20 閉会あいさつ

元NHKアナウンサー
ASK認定 依存症予防教育アドバイザー
2003年にNHKに入局。京都、金沢、
沖縄勤務を経てアナウンス室に配属。
2016年1月に違法薬物の所持・
製造の罪で逮捕され、懲戒免職となる。
その後、依存症からの回復施設
（RDデイケアセンター）に通所し、
リカバリーダイナミクスを学ぶ。
著書に「僕が違法薬物で逮捕され
NHKをクビになった話」（KKベスト
セラーズ）。
現在講演活動などを通して依存症
の啓発を行っている。



塚本 堅一プロフィール

後援： 京都府 / 京都市 / (一社) 大阪府断酒会 / (特非) 京都府断酒連合会 / 滋賀県断酒同友会 / 奈良県断酒連合会 /
(特非) 兵庫県断酒会 / (公社) 三重断酒新生会 / (特非) 和歌山県断酒連合会 / (特非) フェニックス会 / リカバリハウスいちご /
大阪 MAC / 京都 MAC / ステップハウスおりふ / びわこ DARC / 京都 DARC / 木津川 DARC / 大阪 DARC / FREEDOM /
堺 DARC / 阪神 DARC / 神戸 DARC / 奈良 DARC / (一社) 司法ソーシャルワーク研究所 / 日本アルコール関連問題学会 /
(一社) 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会 関西支部 /

主催：リカバリー・パレード関西実行委員会

お問い合わせ：0774-26-4151 (一般社団法人回復支援の会) recopakansai@gmail.com
〒619-0206 京都府木津川市山城町北河原内畑 74-1

※コロナウイルスの感染対策につきましては、各自でお願いいたします。



参加方法

- 個人で参加
開催日に集合場所に来てください。予約は不要です。
各自、アピールしたいことをプラカードなどに書いて持ってきてくれるのも大歓迎です！
- 団体で参加
事前に実行委員会までご連絡ください。
- スタッフ募集
リカバリー・パレード関西実行委員会では、随時ボランティアスタッフを募集しております。

＊リカバリー・パレード「回復の祭典」は自分の名前を名乗らないで参加することができます。ニックネームや実名で参加することもできます。どれを選ぶかは各自の自由です。

＊「12の伝統」をもつグループに所属しているメンバーがパレードに参加する場合には、グループ名を伏せるか、あるいは実名を伏せることでアノニミティの伝統を守ることができます。

リカバリー・パレードとは

趣旨

- (1) 私たちは回復者、家族、友人、支援者、賛同者と一緒に回復の喜びを分かち合い、回復があることを社会にアピールします。
- (2) 私たちは依存症、心の病から回復するための手助けをします。
- (3) 私たちは回復者（団体）同士の交流を深め、社会との協力関係をつくります。

「回復」について

「回復」とは何でしょうか。

私たちは何が回復か（何が回復でないか）を決めません。その人本人が、以前より良くなったことを喜べるのなら、それが「回復」です。特定のグループ（例えば12ステップグループ）の回復の考え方を採用することもしません。回復は人それぞれです。

合言葉は「回復」

私たちが直面した病気・困難の状況、あるいは回復の仕方は、様々です。その私たちが共通して示すことができる「回復」を合言葉にしよう！ とする中で「依存症、精神障がい、生きづらさからの回復」と表示ことになりました。参加者の一人一人が、いづれかあるいはいくつかに当てはまる言葉になっています。

パレードコース

